６・１８ 科　目　名	看護研究方法論Ⅱ Nursing　Research Ⅱ	科目区分	共　通	単 位 数	２単位
教　員　名	心光世津子，山本弘江	必修・選択	選　択	開講年次	第１学年
				開講学期	前学期

科目概要	看護研究方法論Ⅰを基盤として，系統的文献検索の方法及び量的研究デザイン・質的研究デザインの研究方法について具体的に学修し，自身の研究への適用を目指す。また，研究プロセスの各段階において研究の質を高めるための視点を養う。 本科目はDPとして，高度専門職者として優れた能力ないし教育・研究活動に貢献できる能力に対応するものである。
目　　標	１　系統的文献検索の重要性及びその方法を説明できる。 ２　量的研究デザイン及び質的研究デザインの特徴とそれぞれに対応した研究方法を理解し，説明できる。 ３　研究疑問に適した研究デザイン，研究手法の選択，データ収集方法・分析方法の基本を理解し，適用できる。

内　　容

1	R7.6.9(月) 6	系統的文献検索(1)	研究への文献活用 様々な文献レビューと系統的文献検索，主要な検索データベースの特徴	心光世津子
2	R7.6.9(月) 7	系統的文献検索(2)	文献検索演習： キーワード検索，統制語(シソーラス/MeSH/CINAHL Headings)の活用，系統的な検索のポイント	心光世津子 山 本 弘 江
3	R7.6.18日(水) 6	量的研究の基礎(1)	量的研究の理解① 研究デザイン，研究仮説の立て方，対象の選定と標本サイズ	山 本 弘 江
4	R7.6.18日(水) 7	量的研究の基礎(2)	量的研究の理解② 収集するデータの検討，尺度の選択と使い方，尺度の信頼性・妥当性，バイアスと交絡因子，データ収集方法	山 本 弘 江
5	R7.6.24(火) 6	量的研究の基礎(3)	量的研究の実際：数値の理解と分析	山 本 弘 江
6	R7.7.1(火) 6	量的研究の基礎(4)	量的研究演習①:データセットの作成方法	山 本 弘 江
7	R7.7.1(火) 7	量的研究の基礎(5)	量的研究演習②： 記述統計量の算出，結果の示し方（図・表の作成）	山 本 弘 江
8	R7.7.10(木) 6	質的研究の基礎(1)	質的研究のデザインとインタビュー調査	心光世津子
9	R7.7.13(日) 2	質的研究の基礎(2)	演習①：半構造化面接の方法	心光世津子
10	R7.7.13(日) 3	質的研究の基礎(3)	演習②:質的データの分析方法～コーディング～	心光世津子
11	R7.7.13(日) 4	質的研究の基礎(4)	演習③:質的データの分析方法～カテゴリー化～	心光世津子
12	R7.7.17(木) 6	質的研究の基礎(5)	質的研究の設計と戦略 協力者へのアクセスと倫理的配慮，質的帰納的分析の特徴と信頼性・妥当性の考え方，方法・結果の示し方	心光世津子
13	R7.7.17(木) 7	研究の設計に向けて	演習：研究課題の明確化 問いから研究疑問への洗練，PICO/PECO，FINERの基準，序論のストーリーライン	心光世津子
14	R7.7.24(木) 6	論文の構成と実際(1)	全体討論①:研究の質を高めるための視点～量的研究～	心光世津子 山 本 弘 江
15	R7.7.24(木) 7	論文の構成と実際(2)	全体討論②:研究の質を高めるための視点～質的研究～	心光世津子 山 本 弘 江

学修方法	１　最新の知見に基づいて講義を構成するため，講義前には講義内容に関連する書籍・文献を読み込んで授業に臨むこと(90分程度)。 ２　講義後は講義内容やディスカッションした内容を振り返り，復習しておくこと(90分程度)。 ３　授業では学生の主体的なディスカッションを通して学修を深める。 ４　授業内容の質問，ディスカッション，レポートについては全体または個別にフィードバックを行う。
評価方法	レポート(60%)，参加状況(40%)により評価する。

テキスト・参考書	参考書：その他，随時紹介する。 １．黒田裕子「黒田裕子の看護研究Step by Step　第５版」，(2017/11)，医学書院，定価2,860円（税込） ２．及川慶浩「はじめての看護研究　統計学編」，(2012/2)，メディカ出版，定価2,178円（税込） ３．谷津裕子「Start Up 質的看護研究　第２版」，(2015/1)，学研メディカル秀潤社，定価2,750円（税込） ４．M.サンデロウスキー，谷津裕子・江藤裕之訳「質的研究をめぐる10のキークエスチョン」，(2013/11)，医学書院，定価4,180円（税込）
履修上の注意点	１　第１・２回の授業では，総合学術情報センターの文献検索データベースを使用するにあたり各自のAIDLE-KのIDとパスワードが必要となる。また，事前準備として自身の研究テーマ（あるいは関心のあるトピックス）に関するキーワード３つ程度を日本語と英語両方で挙げてくること。 ２　授業に関する質問等には，授業内で全体に共有できるようにフィードバックする。 ３　主体的な学修態度で臨むことを期待する。
オフィスアワー	心光世津子：金曜日　16:30～18:00　Ｃ棟５階　教授室２ 山本　弘江：水曜日　16:30～18:00　Ｃ棟５階　個人研究室１ ※ 兼担・非常勤講師については別紙で配布する。